

街角スケッチ

あなたが写っていたらご連絡ください。
写真を差し上げます。
秘書広報課 ☎ 22-8112

あま〜い匂いに思わず笑顔！



琴の演奏に聞き入る参加者たち



廃材を使ったアートに挑戦！



小中学生たちの力作が並びます



生キャラメル作りに挑戦

3月4日 早春のふれあいフェスタ

「早春のふれあいフェスタ」が少年自然の家で行われ、小学生と保護者42人が参加しました。入所式の後、「森の話の講演会」や「しいたけの菌打ち体験」が行われ、午後からは「生キャラメル作り」に挑戦。材料を火にかけると、子どもらは交代で焦げないように、へらで15分間混ぜ続けて生キャラメル作りに熱中しました。生キャラメルができると「あま〜い」や「おいしい」といった声と笑顔が広がりました。

琴の音色にうっとり

3月2日 ひなまつりのつどい

桃の節句を前に、季節にちなんだ行事「ひなまつりのつどい」が子育て総合支援センターで開催され、90組200人の親子が参加しました。会場では、人形劇やふれあい遊びのほか、絃音の会による「うれしいひなまつり」などの曲が琴で演奏され、参加者を喜ばせました。また、お内裏様とお雛様の形をしたパネルや展示されたひな壇の前では、楽しんでいる子どもたちの写真を撮る保護者の姿が見られました。

楽しくエコを考える

2月25・26日 環境フェア

環境への意識を高めてもらい、敦賀の豊かな自然や環境を未来の子どもたちに引き継いでもらうようと「つるが環境フェア」がきらめきみなと館で行われました。会場では、市内小中学生によるポスターや壁新聞の掲示、また各種企業・団体によるブースが展開され、エコ活動や環境保全の重要性を呼びかけました。また、手作り電池教室やダンボールアート、フォトスタンド教室など、廃材やエコに関するイベントも開催され、多くの子どもたちが楽しんで参加していました。

TOPICS

下水道使用料の改定を市長に答申

2月10日に敦賀市下水道使用料改定検討委員会委員長の浅沼美忠氏から下水道使用料の改定についての答申書が河瀬市長に手渡されました。

今回の答申は、市長から学識経験者や各種団体推薦者、一般公募者で構成される敦賀市下水道使用料改定検討委員会への諮問に基づくものです。

下水道は市民生活には必要不可欠な施設ですが、事業の推進には多額の費用が必要です。下水道事業の経営健全化のため使用料の改定が必要となり、昨年の11月から4回に渡って慎重な審議が行われました。その結果、現在の経済社会情勢等を配慮し、平均7.9%の引き上げとなる答申がされました。



答申書を手渡す浅沼氏

福井大学附属国際原子力工学研究所竣工式

鉄輪町1丁目に福井大学附属国際原子力工学研究所が完成し、2月25日に竣工式が行われました。文部科学省や福井県、福井大学等の関係者約80人が出席し、原子力分野の危機管理や人材育成に期待を寄せました。

研究所では6つの分野の研究が行われる計画となっており、原子炉物理学部門や原子炉構造システム部門のほか、東日本大震災の事故を受け原子力防災・危機管理部門などを設置し、原子力の安全性の向上に貢献していきます。



完成した研究所

市スポーツ優秀選手賞を受賞した熊谷史子氏



101人と42団体に栄誉

2月24日 敦賀市スポーツ優秀選手、敦賀市体育協会体育功労者・優秀選手等表彰式

平成23年度の敦賀市スポーツ優秀選手、敦賀市体育協会体育功労者・優秀選手等の表彰式がプラザ万象で行われました。今年は市スポーツ優秀選手賞3人、体育協会体育功労者賞10人を含む101人と42団体が受賞。河瀬市長は、「今後もスポーツを通じて明るい話題を提供して敦賀に活力を与えて欲しい」と受賞者にエールを送りました。

光ったボタンを押して数を競うマルチトレーナーに挑戦！



目指せ遊びのチャンピオン

2月19日 チャレンジ21

こどもの国で「チャレンジ21〜遊びのチャンピオンを目指そう！〜」が開催されました。市内の小中学生26人が参加し、「空き缶積み」や「かさバランス」など6種目にチャレンジ。子どもたちは、空き缶積み集中したり、元気いっぱい体を動かしたりして各種目の最高記録を目指しました。全種目終了後には表彰式が行われ、それぞれの種目の低学年と高学年の最高記録者に賞状と記念品が贈られました。